

# 食育の推進に関するアンケート調査結果

保健医療課・農産物流通課

## 1 調査目的

県では、食を通じてすべての県民の皆さんが心身の健康を確保し、生涯にわたって生き生きと豊かに暮らすことができるよう「食育」の推進に取り組んでいます。

そこで、県民の皆さんの食に関する意識や現状を把握し、第3次岐阜県食育推進基本計画(計画期間:平成29～令和3年度)の推進の参考とさせていただくために、アンケート調査を実施しました。

## 2 調査対象等

調査対象: 県政モニター835人(うちインターネットモニター506人)

調査方法: 郵送及びインターネット

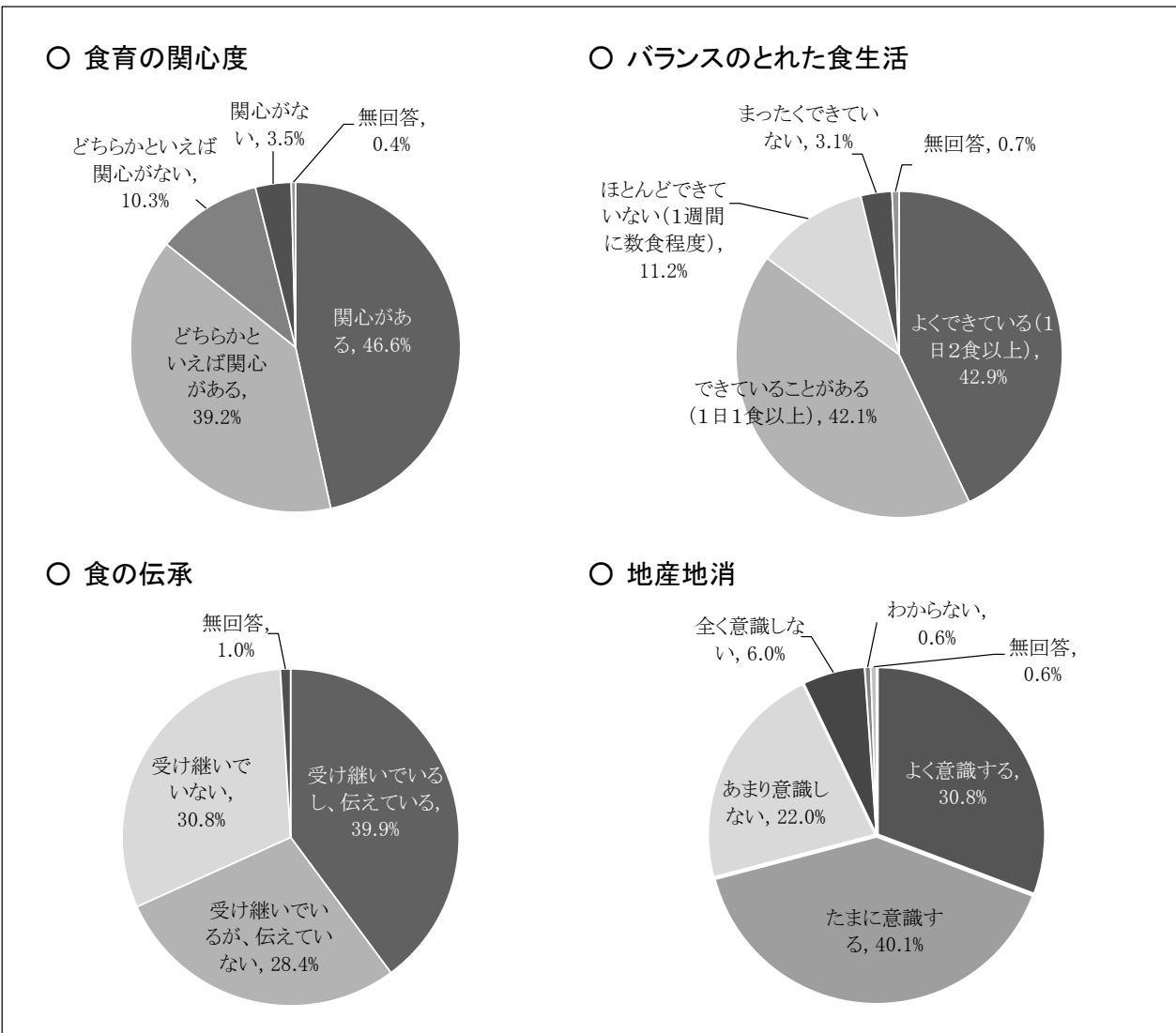
調査期間: 令和2年8月12日～8月31日

回収結果: 715人(回収率85.6%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

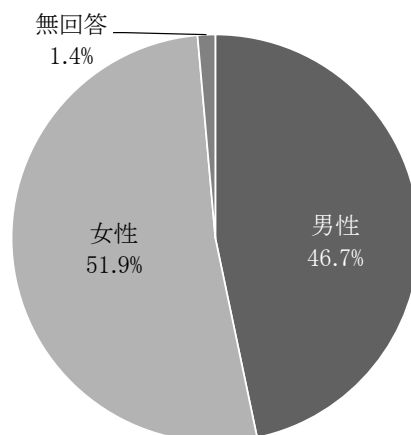
## 3 結果概要



## 4 回答者属性

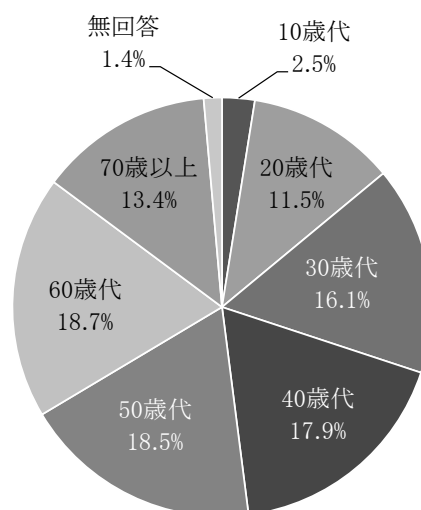
### (1) 性別

	人数	割合
男性	334	46.7%
女性	371	51.9%
無回答	10	1.4%
計	715	100.0%



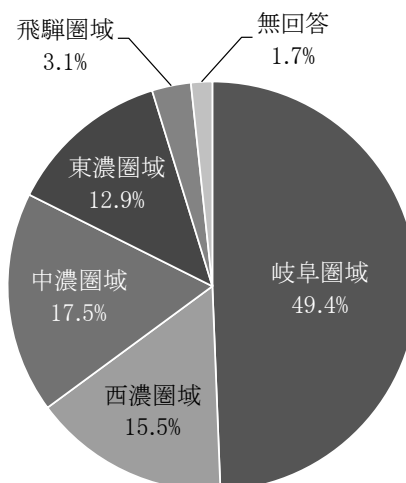
### (2) 年代別

	人数	割合
10歳代	18	2.5%
20歳代	82	11.5%
30歳代	115	16.1%
40歳代	128	17.9%
50歳代	132	18.5%
60歳代	134	18.7%
70歳以上	96	13.4%
無回答	10	1.4%
計	715	100.0%



### (3) 居住圏域別

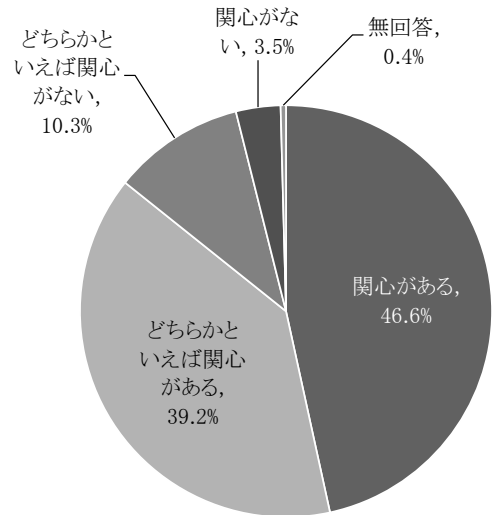
	人数	割合
岐阜圏域	353	49.4%
西濃圏域	111	15.5%
中濃圏域	125	17.5%
東濃圏域	92	12.9%
飛騨圏域	22	3.1%
無回答	12	1.7%
計	715	100.0%



## 5 調査結果

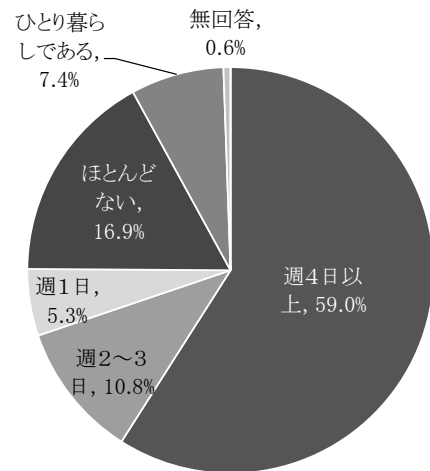
問1 あなたは、「食育」に関心がありますか。

	人数	割合
関心がある	333	46.6%
どちらかといえば関心がある	280	39.2%
どちらかといえば関心がない	74	10.3%
関心がない	25	3.5%
無回答	3	0.4%
計	715	100.0%

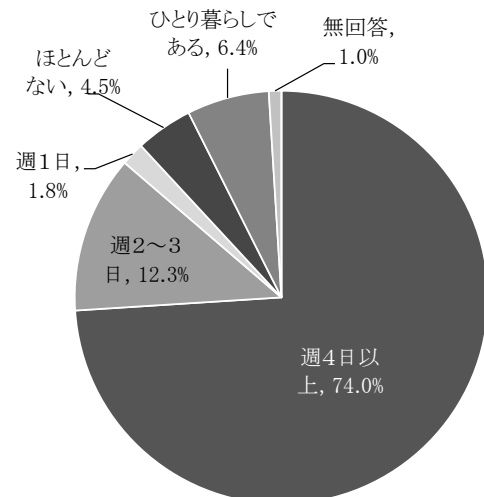


問2 あなたは、ふだん家族と一緒に食事をするのがどれくらいありますか。

(朝食)	人数	割合
週4日以上	422	59.0%
週2～3日	77	10.8%
週1日	38	5.3%
ほとんどない	121	16.9%
ひとり暮らしである	53	7.4%
無回答	4	0.6%
計	715	100.0%

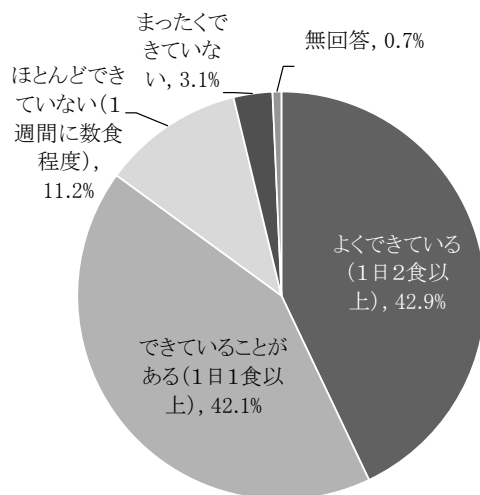


(夕食)	人数	割合
週4日以上	529	74.0%
週2～3日	88	12.3%
週1日	13	1.8%
ほとんどない	32	4.5%
ひとり暮らしである	46	6.4%
無回答	7	1.0%
計	715	100.0%



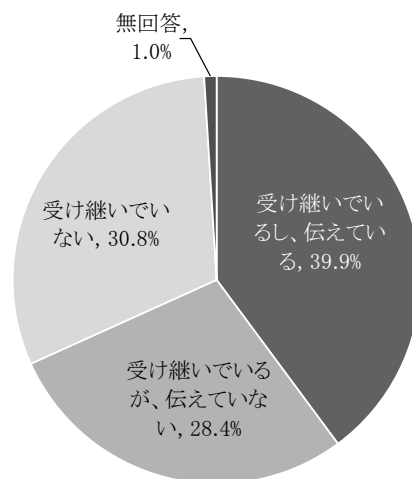
問3 あなたは、主食、主菜、副菜を基本にバランスのとれた食生活を送っていますか。

	人数	割合
よくできている(1日2食以上)	307	42.9%
できていることがある(1日1食以上)	301	42.1%
ほとんどできていない(1週間に数食程度)	80	11.2%
まったくできていない	22	3.1%
無回答	5	0.7%
計	715	100.0%



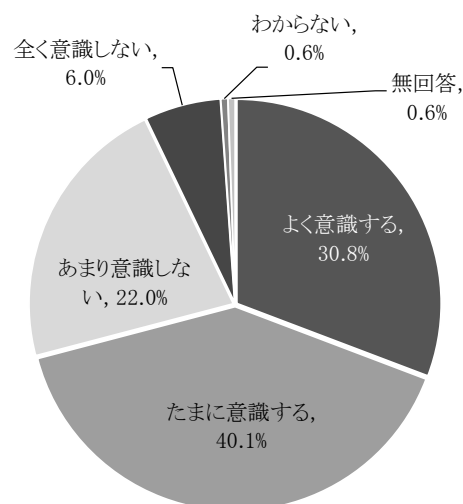
問4 あなたは、郷土料理や伝統食など、地域や家庭に伝わる料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法について受け継いでいますか。また、地域や次世代(子どもやお孫さんを含む)に伝えていますか。

	人数	割合
受け継いでいるし、伝えている	285	39.9%
受け継いでいるが、伝えていない	203	28.4%
受け継いでいない	220	30.8%
無回答	7	1.0%
計	715	100.0%



問5 あなたは、農産物を購入するとき、岐阜県産のものを選ぶなど「地産地消」を意識しますか。

	人数	割合
よく意識する	220	30.8%
たまに意識する	287	40.1%
あまり意識しない	157	22.0%
全く意識しない	43	6.0%
わからない	4	0.6%
無回答	4	0.6%
計	715	100.0%



問6 (問5で「よく意識する」、「たまに意識する」と答えた方)

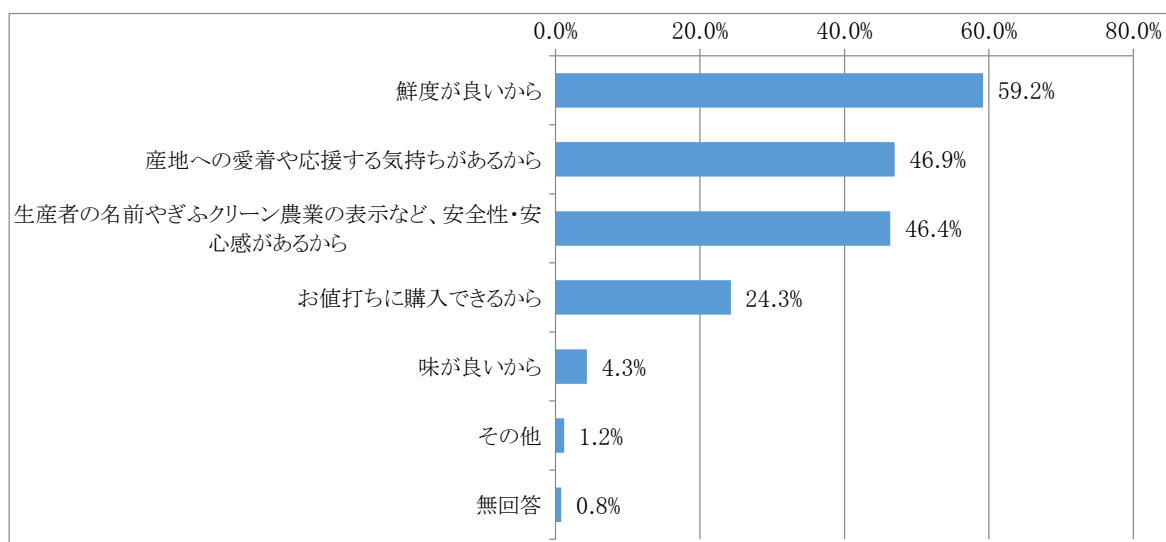
地産地消を意識して購入するのはなぜですか。

(複数回答)

回答者

507人

	回答数	割合
鮮度が良いから	300	59.2%
産地への愛着や応援する気持ちがあるから	238	46.9%
生産者の名前やぎふクリーン農業の表示など、安全性・安心感があるから	235	46.4%
お値打ちに購入できるから	123	24.3%
味が良いから	22	4.3%
その他	6	1.2%
無回答	4	0.8%
計	928	-



※その他のうち主なもの

- ・輸送コストが低く抑えられているため
- ・CO2排出が少ない

問7 その他、食生活に関してのご意見や県へのご要望などがありましたらお聞かせください。

(主な意見)

○ 食の安全・安心

- ・安心安全な農作物を消費していただくため、減農薬の食品の大切さをもっと奨励して欲しい。
- ・コンビニなど便利で手軽に手に入る食品はあるが、安全安心な食べ物、手づくりの大切さ、食の大切さが子供や全世代に伝承されていくことが大事だと思う。

○ 食育講座・栄養教育

- ・お料理教室を安めで頻繁に開いてほしい。
- ・食材のパッケージにQRコードを載せて調理方法やレシピの紹介をしていただくと嬉しい。
- ・食生活は、小さい頃から身につけるものだと思うので、子供には必ず朝ご飯を食べさせるなど、親への啓発が必要だと思う。
- ・食育の講義や、実演講習の機会があれば参加してみたい。

○ 食の伝承・郷土食

- ・ 食育は大切です。年齢に関係なく、食品(地産地消)の選び方など、年に2~3回、JAの協力や食品工場の人からなどの勉強会ができると良いと思う。
- ・ いろんな市の郷土料理をアピールできる場所があるといい。同じ材料で味が違ったり、おいしい食べ方があるなら知りたい。
- ・ 家族それぞれの生活のパターンが違うので一緒に食事することが難しいが、一緒に食事が出るときは会話を多くするよう心掛けている。

○ 健康づくり・食生活

- ・ 今の時期は体調を崩しやすいので、バランスの良い食生活をしている。
- ・ 成長期の無理なダイエットをやめさせる取り組みをして欲しい。

○ 地産地消

- ・ アンテナショップやそれに協賛できる地元企業が協力しやすい食育推進の場が多くなると良い。
- ・ 地産地消に感心がありますが、もう少し値段にもお値打ちさが欲しい。
- ・ 大手スーパーの食品売り場にも、最近は地元野菜コーナーが出来ており大変良い事だと思う。このような活動をもっと広げてほしい。
- ・ 食物アレルギーを持つ人が増えている感覚がある。地産地消を多くの人を知り、広がっていくこと、農家の応援をすることを期待する。

○ 高齢者への食育

- ・ 高齢の方の一人暮らし又は男性の単身赴任など、食事に関してどうしたら良いか分からず、偏ったり、食品ロスになったりと思う。献立の提供又は手軽に食事管理を担ってくれるものがあると良い。